

## ご挨拶

副理事長 神田 真生

2015年、(公社)呉青年会議所の例会において3度の出席率100%がありました。公益法人に移行して間もないため、まだそのルールを理解できていない会員もいるのではないかという事で、会員向けセミナーも行いました。

数年ぶりに、会員交流事業も行われました。会員交流では約8割の会員、家族交流では会員とそのご家族総勢100名近い方に参加いただきました。

もしかすると会員交流や会員向けセミナーは、公益法人として必要のない事だったかもしれせん。しかし逆に言うと公益法人格を取得して、様々な事ができなくなるのではというあやふやな概念を取っ払い、会員向けの事業もできる、ルールに則れば何だってできると示す事ができました。

(公社)呉青年会議所ではここ数年、「会員数の減少」、「途中退会」が大きな問題となっています。「明るい豊かな社会」を実現するためには、もちろん同じ方向を向いている多くの同志が必要であると思います。しかし矛盾するようですが、考え方を少し変えれば、人数が減少しているからこそ思いきってできる事、人数が少ないからこそできる事というものも出てくるとも思います。

2016年度、市民の方と一緒に、住みよいまちの創造をする委員会と、例会の運営や絆の醸成などを行う、総務委員会を担当させていただく事になりました。

本年、その2人の委員長には自分の持っている全ての力を発揮していただき、その中で足りない部分をお互いに補い、協力し、切磋琢磨しながら、この2016年を新たなスタートに「明るい豊かな社会」実現のための事業を考えてまいります。

新たな試みで、新たな組織の第一歩を踏み出していく2016年度、この2人が持っているものがどのように組織に交わり、昇華し、変化していくか自分自身も期待に胸ふくらませながら、共に汗をかき行動していきます。

1年間どうぞよろしくお願い致します。